

庄原市立高野小学校への森林環境教育を行いました （「森と水の学習会」）

令和元年 7月 9日
広島北部森林管理署

広島北部森林管理署とアサヒの森環境保全事務所(松岡所長)との間で、平成 21 年 8 月、「甲野村山地域美しい森林(もり)づくり推進協定」を締結し、それ以降毎年 2 回、庄原市内の小学生を対象にした森林環境教育に連携して取り組んでいます。

17 回目となる今回の森林環境教育は、びほく・森のサポーターズからの協力もいただきながら、庄原市立高野小学校の 5～6 年生の児童 26 名を対象に 7 月 9 日行いました。前日まで降っていた雨も影響し、当日は、高野小学校の体育館で樹木の葉っぱのクイズや、丸太切り体験などを行いました。



葉っぱのクイズを考える高野小学校の児童



丸太切りを体験する高野小学校の児童

広島北部森林管理署では、企業の社会貢献活動を支援する形で、地域の子供たちを対象にした森林環境教育にも、引き続き積極的に取り組んでいきます。